

03九ハ協発第24号
令和4年2月15日

関係者 様

九州ハンドボール協会
会長 中園 嘉彦

「不審メールの対応」について（お知らせ）

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本協会の事業につきましては、格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先週から九州内のハンドボール関係者に対し、ばらまき型「詐欺メール」などが確認されました。また、（公財）日本ハンドボール協会からも全国の関係者に向けて注意が呼びかけられています。

不審な件名や見覚えのないメールアドレス・電話番号などは、知り合いの氏名が記載されていても、開封せずに、そのまま削除してください。

万一、メールや添付ファイルを開封した場合は、回線（ネット環境、Wi-Fi環境）をすぐに遮断し、ウィルスチェックを行うと同時に専門家への相談を行って下さい。

最近の動向としては、全国的に業種の区別なく、このような詐欺メール、なりすまし、フィッシングメール、標的型攻撃が続くものと推測されます。また、「エモテット」と呼ばれる非常に強力なコンピュータウイルスによる被害も報道されております。

勤務先で使用する公用パソコンの場合は、ウイルスに感染すると業務上の過失責任が問われますので、くれぐれもご注意くださいますよう、よろしく願いいたします。

記

- 1 「ハンドボール関係者」の名前を使用した、なりすましメール、または、送信されたと思われるメールは、開封せずに消去する。ハンドボールに関する標題が記載されたとしても、送信者に心あたりがない場合は、開封せずに削除する。
ゴミ箱に入れた後は、ゴミ箱を空にする。
- 2 どうしても送受信が必要な場合は、送受信する前に、相手にメールの内容及び添付ファイルの種類を必ず確認の上、送受信する。

以上